

令和元年度

事業報告書

公益財団法人川崎市シルバー人材センター

令和元年度事業報告

概要

シルバー人材センター事業の背景となる国内の社会経済状況は、直近の日銀短観（3月調査）によりますと、代表的な指標の大企業・製造業の景気判断指数は、前年度に比べ大幅に悪化する結果となりました。また、内閣府の月例経済報告（令和2年3月）では、「景気は新型コロナウイルス感染症の影響により、足下で大幅に下押しされており厳しい状況にある」と評価しています。

このような中、企業等における65歳定年延長等による高齢者の雇用推進、年金受給開始年齢の引き上げ、最低賃金の上昇等の影響などシルバー人材センター事業の柱である会員増強や就業機会の確保等に係わる周辺環境についても、厳しい状況にあります。

契約金額につきましては、平成28年度より4年連続で漸減してまいりました。これは、適正就業推進に伴う契約継続の見直しや派遣事業への移行によるものに加え、大手流通業が事業推進改革の一環として当センターの業務発注から撤退しつつあること等が要因と考えられます。

令和元年度は当センターの事業運営の指針である5年間の「第2期基本計画」の最終年度であることから、会員と役員が一体となって、事業の推進を図り、会員の拡充と就業機会の提供、地域社会との連携や貢献など、積極的な対応に努めました。具体例としては、平成30年度から新規会員の入会方式を予約制随時登録方式とし、スムーズに入会が可能となり、新規入会者数は昨年度の467人に比べ、今年度は496人と29人増加となり、効果を上げております。

加えて、「かわさき南部斎苑」と「かわさき北部斎苑」の指定管理者として、民間事業者と共同で事業運営を行っておりますが、令和元年度についても安心・安全を基に、公正で円滑な事業の執行に努めました。

さらに、次期の基本計画を策定するために、「基本計画策定委員会」を設置し、当センターのこれまでの取り組みを総括するとともに、計画事業の進捗状況等を検証した上で、これらを活かしつつ、現在の状況にあった新たな課題の検討と確認を行いました。そして、この課題に取り組むため、令和2年度から5年間の当センターの事業方針の指針となる「第3期基本計画」を策定しました。

当センターは、今後においても高齢者の多様なニーズを的確に把握し、地域との連携と公益性の重要性を十分に認識し、地域社会に貢献するため事業の推進を積極的に展開してまいります。

事業実施状況

I 公益目的事業－ 1（シルバー人材センター事業）

- 1 会員の増強と育成
- 2 就業機会の拡大・受注開拓
- 3 安全・適正就業の徹底
- 4 事業推進体制の強化
- 5 第2期基本計画の推進及び事業計画目標値の的確な進行管理
- 6 次期計画の策定

II 公益目的事業－ 2（葬祭場運営事業）

I 公益目的事業－ 1（シルバー人材センター事業）

1 会員の増強と育成

健康で働く意欲のある高年齢者の会員入会を促進するため、地域班活動でのチラシの戸別配布、普及啓発促進月間のPR活動等多様な手法により積極的に取り組むとともに、市広報掲示板へのポスター掲示及び、川崎市内商店街にてチラシ配布等を行いました。また、昨年度に引き続きハローワークでの出張相談会やホームページの活用を行いました。結果として新規入会者数は496人。会員数は5,724人で、前年度に比べ325人（6.0%）の増加となりました。

新規会員の入会動機の上位3位は、「健康維持・増進」35.7%、「生きがい、社会参加」23.4%、「経済的理由」22.8%で、前年度と1位と2位が入れ替わり、「経済的理由」は前年度と同様に3位となりました。また、「時間的余裕」は15.3%で4位となりました。健康維持・増進の割合が増加したことについては、川崎市一般高齢者調査によると高年齢者は外出する割合が高く、特に男性は仕事・散歩のためとほぼ毎日外出している方が多いという結果が出ていることで、自宅で過ごすより、健康維持・増進のために少しでも身体を動かそうと意識していることで、短期間かつ短時間就労に目を向ける人が増加したと考えられます。

会員組織活動では、職群班活動は、植木班、除草班の事務所班全体会議等を開催し、組織活動の充実に努めると共に、地域班活動は全体連絡会議及び事務所連絡会議を開催し、会員間の情報交換等を行い連携強化に取り組みました。

◇会員数・会員の状況

	平成30年度末 会員数	令和元年度		令和元年度末 会員数	前年度対比
		入会者数	退会者数		
男 性	3,569人	286人	110人	3,745人	104.9%
女 性	1,830人	210人	61人	1,979人	108.1%
合 計	5,399人	496人	171人	5,724人	106.0%

◇事務所別入会登録会員数

	入会登録会員数		
	男性	女性	合計
南 部	132人 (121人)	107人 (85人)	239人 (206人)
中 部	69人 (78人)	51人 (47人)	120人 (125人)
北 部	85人 (89人)	52人 (47人)	137人 (136人)
合 計	286人 (288人)	210人 (179人)	496人 (467人)

※()内は平成30年度の実績

◇入会動機

	健康維持 ・増進	生きがい、 社会参加	経済的理由	時間的余裕	仲間作り	その他	計
男 性	108人 (90人)	57人 (97人)	58人 (55人)	55人 (45人)	4人 (1人)	4人 (0人)	286人 (288人)
女 性	69人 (42人)	59人 (69人)	55人 (43人)	21人 (21人)	5人 (1人)	1人 (3人)	210人 (179人)
合 計	177人 (132人)	116人 (166人)	113人 (98人)	76人 (66人)	9人 (2人)	5人 (3人)	496人 (467人)
割 合	35.7% (28.3%)	23.4% (35.6%)	22.8% (21.0%)	15.3% (14.1%)	1.8% (0.4%)	1.0% (0.6%)	100% (100%)

※()内は平成30年度の実績

◇新規入会会員の促進活動

配布・掲載媒体等	活動・掲載期間	活動及び掲載内容	配布・設置部数
A 4 チラシ	4/1	地域包括支援センター、シルバーハウジング・福祉住宅、老人いこいの家、老人福祉センター、社会福祉協議会（市・区）にチラシを配架等	2,000 枚
	通年	各区役所、支所、出張所等庁舎にてチラシの配架	—
	8/13	川崎市老人福祉大会及び老人クラブ大会にてチラシ配布	1,050 枚
	10/31	川崎市退職予定者説明会において参考資料として配布	1,000 枚
	11/20	川崎区内の商店街にてチラシを配架	2,000 枚
	11/22	川崎市雇用労働部主催シニアライフセミナーにて派遣先での会員募集チラシの配布	200 枚
	2/29	プラチナファッションショー出席者等へのチラシの送付	200 枚
	3/17	派遣先での会員募集チラシの配架	50 枚
	通年	地域班による個人宅へのチラシ配布（配布会員延べ 49 人）	25,560 枚
B 5 両面チラシ	毎月 1 回	川崎市が市内満 70 歳の高齢者に郵送する高齢者特別乗車証明書の封筒に同封	19,769 枚
会員募集 ティッシュ配架	10/1～	川崎区を除く各区の老人福祉センターにチラシ付きポケットティッシュを配架	1,500 個
	10/16 11/20	川崎区内の商店街にてチラシ付きポケットティッシュを配架	1,000 個 3,000 個
B 3 ポスター	6/1～6/30	セブンイレブン・ジャパン及び加盟店に掲示	240 箇所
A 4 ポスター	3/17	派遣先での会員募集ポスターの掲示とチラシの配架	1 箇所

市広報掲示板での ポスター掲示	6/17～6/30	市広報掲示板に会員募集のためのポ スターを掲示	521 箇所
市地域包括ケア システムポータル サイト掲載	通年	川崎市運営の地域包括ケアシステム ポータルサイトへ会員募集について 掲載	-
川崎市協働連携ポー タルサイトつなぐっ ど KAWASAKI 掲載	通年	当センターの会員募集案内を掲載	-
高津区役所デジタル サイネージ掲載	通年	高津区役所に設置されているデジタ ルサイネージにて、当センターの会 員募集 P R 動画	-
楽笑	冬号	川崎市高齢者在宅サービス課発刊の シニア世代の情報誌にセンター入会 案内等を掲載	7,000 部
介護♡予防いきいき 大作戦啓発イベント での活動	1/14	高津市民館で高齢者在宅サービス課 主催の啓発イベントにてブースを設 けパネル設置やチラシ等配架	100 枚
市政だより	1/20 号	市政だよりにて会員募集案内を掲載	-
アゼリア川崎 川崎市広報 コーナー展示 (新川通り側)	3/19～4/3	川崎市協力のもと、当センターの会 員募集及び仕事募集のパネル展示	-
ハローワーク川崎 臨時ブース開設	5/27 7/29 9/30 11/25 1/27 3/30	本部事務所等職員と就業機会創出員 による事業説明とホッケットティッシュ の配布	ホッケットティッシュ 517 個

◇会報編集委員会開催状況

開催日	内 容 (会員・職員編集委員による会報誌の編集会議)	出席 人数	事務所
5/24	会報誌第 74 号(4 月号)評価、第 75 号(7 月号)構成検討等	9 人	本 部
8/23	会報誌第 75 号(7 月号)評価、第 76 号(10 月号)構成検討等	10 人	
11/22	会報誌第 76 号(10 月号)評価、第 77 号(1 月号)構成検討等	9 人	
2/21	会報誌第 77 号(1 月号)評価、第 78 号(4 月号)構成検討等	10 人	

◇会報誌の発行部数

発行号	第 74 号	第 75 号	第 76 号	第 77 号
発行月	平成 31 年 4 月	令和元年 7 月	令和元年 10 月	令和 2 年 1 月
発行部数	6,000 部	6,100 部	6,200 部	6,300 部

◇ホームページ閲覧状況

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	
件数	1,901 件 (1,680 件)	1,966 件 (2,278 件)	2,215 件 (1,734 件)	2,001 件 (1,700 件)	1,997 件 (1,763 件)	2,141 件 (1,414 件)	
月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
件数	1,687 件 (1,850 件)	1,637 件 (1,656 件)	1,296 件 (1,249 件)	1,843 件 (1,918 件)	1,478 件 (1,669 件)	1,516 件 (1,693 件)	21,678 件 (20,604 件)

※()内は平成 30 年度の実績

◇地域班会議開催状況

会 議 名	開催日	内 容	出席人数	事務所
全体連絡会議	5/28	実施報告、事業報告等	23 人	本 部
	3/26	新型コロナウイルス感染症予防のため中止	—	本 部
事務所連絡会議	7/12	活動状況と今後の活動について	11 人	南 部
	9/25	普及啓発月間の活動について	10 人	
	2/25	活動報告及び配布活動について	13 人	
	7/12	事務所地域班活動について	7 人	中 部
	10/11	事務所地域班活動について	7 人	
	2/14	事務所地域班活動について	6 人	
	7/9	地域班活動状況と今後の活動について	8 人	北 部
	2/28	地域班の活動報告について	8 人	

◇職群班活動状況

職群班	会 議 名	開催日	内 容	事務所
植木班	事務所班全体会議	2/25	次年度のグループ編成について	南部
	事務所グループリーダー会議	1/28	年度別植木受注の件数の報告	中部
	事務所グループリーダー会議	2/27	グループ編成について等	
	事務所班全体会議	2/27	班長及び副班長の選任について	
	事務所グループリーダー会議	2/25	受注・事故状況、グループ編成	北部
	事務所班全体会議	2/25	受注・事故状況、グループ編成	

除草班	事務所グループリーダ－会議	1/28	年度別除草受注の件数の報告	中部
	事務所グループリーダ－会議	2/27	グループ編成について等	
	事務所班全体会議	2/27	班長及び副班長の選任について	
	事務所グループリーダ－会議	2/25	受注・事故状況、グループ編成	北部
	事務所班全体会議	2/25	受注・事故状況、グループ編成	
合同	植木除草 GL 会議	9/19	事務費の改定について	中部

◇講習会、研修会等実施状況

講習名	開催日	内 容	参加人数	会 場
植木作業説明会	4/11	新人向け作業説明会	1 人	北部事務所
植木説明会	5/16	植木作業の説明	1 人	中部事務所
植木説明会	7/16	植木作業の説明	1 人	中部事務所
除草説明会	7/23	除草作業の説明	1 人	中部事務所
除草説明会	8/15	除草作業の説明	1 人	中部事務所
除草説明会	10/16	除草作業の説明	1 人	南部事務所
除草作業説明会	10/18	新人向け除草作業説明	4 人	北部事務所
除草説明会	10/24	除草作業の説明	2 人	中部事務所
認知症サポーター 養成講座	11/14	認知症について	31 人	北部事務所
植木作業説明会	12/16	新人向け作業説明会	4 人	北部事務所
植木説明会	1/14	植木作業の説明	1 人	中部事務所
除草説明会	2/12	除草作業の説明	1 人	中部事務所
除草説明会	3/24	除草作業の説明	1 人	中部事務所

2 就業機会の拡大・受注開拓

会員、役職員及び就業機会創出員が一体となって受注開拓活動を行い、公共機関、企業、一般家庭及び関係団体などに高齢者の就業について理解と協力を依頼しましたが、受注件数は6,262件で、前年度に比べ603件(8.7%)の減少となりました。

また、請負受託事業契約金額は、約10億6,076万円となり、前年度に比べ約7,267万円(6.5%)の減少となりました。

一方、労働者派遣事業契約金額は、約1億464万円で適正就業推進等により、前年度と比べ、約2,028万円(24.0%)増加となりました。

職群別の契約金額としては、「技術群」が2.5%増、「技能群」が5.6%減、「事務」が4.3%減、「管理」が11.8%減、「折衝・外交」が12.3%減、「軽作業」が2.4%減、「サービス群」が4.1%減となりました。

発注者分類では、企業の契約金額は前年度対比約7,098万円の減額で8.4%減となり、個人からの受注は前年度対比で、件数は504件減、契約金額は約442万円減となりました。

就業率については、34.5%となり、前年度対比で4.7ポイントの減少となりました。

◇職群別契約実績状況

	平成30年度			令和元年度			
	受注件数 (件)	契約金額 (円)	構成比 (%)	受注件数 (件)	契約金額 (円)	構成比 (%)	前年度対比 (%)
技術 パソコン指導、 施設送迎車運転等	16	2,422,812	0.2	11	2,485,709	0.2	102.5
技能 植木、大工、塗装、 襖・障子の張替等	2,731	80,666,079	7.1	2,446	76,168,614	7.2	94.4
事務 受付事務、宛名書き 筆耕等	39	15,552,829	1.4	46	14,893,053	1.4	95.7
管理 放置自転車対策、 駐輪場管理、 施設管理	216	441,538,960	39.0	218	389,575,425	36.7	88.2
折衝・外交 販売、配達、配布等	21	7,896,832	0.7	18	6,928,814	0.7	87.7
軽作業 清掃、除草、 カゴカート整理等	3,288	527,693,706	46.6	3,058	515,408,857	48.6	97.6
サービス 家事援助、子育て支 援、福祉施設での仕 事等	554	57,672,266	5.0	465	55,308,112	5.2	95.9
合計	6,865	1,133,443,484	100.0	6,262	1,060,768,584	100.0	93.5

◇公共・企業・個人別実績状況

	平成30年度			令和元年度			
	受注件数 (件)	契約金額 (円)	構成比 (%)	受注件数 (件)	契約金額 (円)	構成比 (%)	前年度対比 (%)
公共	235	133,739,424	11.8	189	136,472,958	12.9	102.0
企業	1,248	838,962,921	74.0	1,195	767,975,079	72.4	91.5
個人	5,382	160,741,139	14.2	4,878	156,320,547	14.7	97.2
合計	6,865	1,133,443,484	100.0	6,262	1,060,768,584	100.0	93.5

◇就業会員実績

	平成30年度	令和元年度	前年度対比
就業実人員	2,118人	1,973人	93.2%
就業延日数	264,645人日	242,474人日	91.6%
配分金額	1,031,422千円	962,025千円	93.3%
1人月平均就業日数	10.4日	10.2日	98.1%
1人月配分金額	40,581円	40,632円	100.1%
就業率	39.2%	34.5%	4.7ポイント減

◇福祉・家事援助・子育て支援事業実施状況

区 分	受注件数	就業延人員	契約金額
福祉サービス	13件	1,795人日	6,983,050円
家事援助サービス	243件	10,525人日	29,063,239円
子育て支援サービス	192件	2,919人日	8,638,603円
介護予防・地域支え合いサービス	11件	1,477人日	6,698,290円
合 計	459件 (533件)	16,716人日 (18,178人日)	51,383,182円 (53,515,171円)

※()内は平成30年度の実績

◇家事援助・子育て支援懇談会

会 議 名	開催日	内 容	出席人数	事務所
家事援助・子育て支援 懇談会	2/26	報告・意見聴取等	15人 (うち職員3人)	南 部

◇家事援助・子育て支援チラシ配架

チラシ種類	活動及び掲載内容	期間
家事援助・子育て支援チラシ	各区役所庁舎内担当課への事業説明とチラシの配架依頼	随時

◇地域サポート事業実施状況

受注件数	就業延人員	契約金額
199 件 (252 件)	509 人日 (599 人日)	1,350,106 円 (1,673,692 円)

※()内は平成 30 年度の実績

◇就業機会創出活動状況

創出員数	活動日数	訪問件数合計	新規	既存	うち女性 就業先開拓
1 人	126 日	728 件	496 件	232 件	80 件

◇コーディネーター活動状況

職 種	人数	活動日数	訪問面談（コーディネート）件数
家事援助・子育て支援	5 人	76 日	71 件

◇コーディネーター会議（3 事務所合同）

職 種	開催日	内 容	出席 人数	会 場
家事援助・育児支援	9/13	令和元年度前半 活動報告等	9 人	南部事務所
家事援助・育児支援	3/27	令和元年度後半 活動報告等	8 人	

◇事業の普及啓発及び広報活動状況

配布物内容等	実施期間 (掲載期間)	方 法 等	配布枚数
ひとり親家庭サポート ガイドブック	7 月末	川崎市発刊のひとり親家庭向き ガイドブックに掲載 (家事援助・子育て支援案内)	7,000 部

◇職員による事業普及啓発・広報活動状況

活動場所	日付	活動内容
一般社団法人 中原工場協会	12/26	一般社団法人中原工場協会への周知活動

◇会員及び班等による普及啓発・広報活動状況

活動項目	実施日 (期間)	実施 事務所	参加 人数	活動内容
地域班によるチラシ 配布活動	10/2 ～10/24	南部	14人	川崎・幸・中原区の個人宅にチラシ 配布 (3,930枚)
	11/20		11人	川崎内商店街にてチラシ (2,000枚)、 ポケットティッシュ (3,000個) 配布
	3/3 ～3/27		14人	川崎・幸・中原区の個人宅にチラシ 配布 (6,630枚)
	10/15 ～10/22	中部	6人	高津・宮前区の個人宅にチラシ配布 (3,000枚)
	2/17 ～2/28		6人	高津・宮前区の個人宅にチラシ配布 (3,000枚)
	3/3 ～3/17		9人	多摩・麻生区の個人宅にチラシ配布 (9,000枚)
区民祭でのPR活動	10/13	北部	中止	台風19号の影響によりあさお区民祭 りが中止
	10/19	南部	6人	「幸区民まつり」でのPR活動 ポケットティッシュ配布 (3,000個)
	10/20	中部	7人	「宮前区民祭」でのPR活動 ポケットティッシュ配布 (2,000個)
駅頭PR活動	10/16	本部 南部	11人	川崎銀柳街(旧さいか屋通り入口～市 役所通り入口)でのポケットティッシュ配布 (1,000個)

◇労働者派遣事業（シルバー派遣事業）実績

派遣登録会員数	受注件数	主な受注内容	契約金額
343人 (289人)	352件 (288件)	スーパー鮮魚等加工部門での業務、 商品管理業務等	104,635,741円 (84,360,306円)

※()内は30年度の実績

◇労働者派遣事業に係る職員向け講習会・研修会出席状況

開催日	内 容	出席人数	会 場
9/10	改正労働者派遣法説明会	2人	ハローワーク横浜 港労働出張所
8/7	全シ協主催派遣元責任者講習会	4人	連合会館
11/11 12/11 1/31	派遣実務担当者研修会	2人	かながわ労働プラザ
2/6	全シ協主催派遣元責任者講習会	4人	連合会館

◇労働者派遣事業に係る派遣会員向け研修会開催状況

開催日	内 容	出席人数	会 場
12/18	接遇研修	7人	藤沢商工会館ミナパーク
12/23	安全就業研修	8人	横浜市西公会堂
12/24	安全就業研修	8人	横浜市西公会堂

◇労働者派遣事業会議の出席状況

会 議 名	開催日	内 容	出席人数	会 場
派遣講習等 担当者会議	5/30	県シ連主催の派遣事業の担当 による会議	1人	かながわ労働プラザ
シルバー派遣事業 実務担当者会議	8/2	全シ協主催の派遣事業の担当 による会議	1人	連合会館
労働安全衛生法へ の対応検討会議	8/22	県シ連主催の派遣事業の担当 による会議	2人	かながわ労働プラザ
派遣事業 担当者会議	10/30 2/13	予算・決算について等	1人	かながわ労働プラザ

◇高齢者有料職業紹介事業実施状況

求人相談数	求人登録数	求職相談件数	求職登録数	就職数	紹介手数料
2件	0件	0件	1人	0人	81,582円

◇高齢者職業紹介責任者講習会出席状況

開催日	内 容	出席人数	会 場
1/21	全シ協主催高齢者職業紹介責任者講習会	4人	連合会館

3 安全・適正就業の徹底

安全・適正就業の推進を図るため、安全・適正就業委員会等の活用や、就業現場への巡回強化をすると共に、会員から「安全就業標語」及び「ヒヤリハット体験事例」を募集し、最優秀作品をポスター掲示すること及び会報誌へ掲載するなど、多様な方法により事故の未然防止への取り組みを行いました。

事故発生状況については、会員傷害事故は4件減少、賠償責任事故は3件減少となりました。

◇安全・適正就業委員会等の活動状況

活動項目	開催日	内 容	出席人数	事務所
安全・適正就業委員会	6/24	平成30年度事業報告、安全就業標語選考	12人	本 部
	2/20	令和2年度事業計画、令和元年度事故発生状況等	12人	
事務所 安全・適正就業 対策会議	7/12	安全・適正就業委員会報告、巡回計画等	3人	南 部
	3/13	安全・適正就業委員会報告、巡回計画等	3人	
	7/12	安全・適正就業委員会報告、巡回計画等	3人	中 部
	2/26	安全・適正就業委員会報告、巡回計画等	3人	
	7/9	安全・適正就業委員会報告、熱中症対策等	4人	北 部
	2/28	次年度計画等	4人	
事務所 安全・適正就業 対策巡回指導	6/12	植木剪定作業（川崎区内斎場）	2人	南 部
	3/13	屋外清掃作業（川崎区内商店街）	3人	
	11/12	除草作業（団地）	2人	中 部
	2/18	屋内清掃作業（マンション）	2人	
	7/9	屋内清掃作業（ビル清掃）	3人	北 部
	12/10	屋内清掃作業（アパート）	2人	

◇安全講習会等の開催及び参加状況

講習名	開催日	内 容	参加人数	会 場
安全就業指導員 研修会	7/4	安全教育に係る研修	1人	連合会館

◇県シ連 安全就業表彰

開催日	内 容	参加人数	会 場
6/13	拠点優良賞 受賞団体の表彰	3人	神奈川労働プラザ

- ア 県シ連 安全就業標語
佳作 受賞 山中 望 (北部事務所)
- イ 県シ連 ヒヤリハット体験事例
最優秀賞 受賞 鈴木 毅 (北部事務所)
- ウ 県シ連 安全就業優秀・優良拠点
優秀賞及び優良賞 受賞 当センター 南部事務所

◇安全就業標語等の募集・表彰等

- ア 安全就業標語 (川崎市SC主催)
 - (ア) 応募 … 18 作品
 - (イ) 表彰 … 最優秀作品「大丈夫 それでも“安全” 再確認」
 - (ウ) 受賞者 … 林 啓雄(中部事務所)
- イ ヒヤリハット体験事例 (川崎市SC主催)
 - (ア) 応募 … 4 作品
 - (イ) 表彰 … 最優秀作品
 - (ウ) 受賞者 … 白倉 俊夫(北部事務所)

◇事故発生状況

事故区分	会員傷害事故	賠償責任事故
発生件数	10 件 (14 件)	8 件 (11 件)

※()内は 30 年度発生状況

4 事業推進体制の強化

センターが、公益財団法人として健全な事業運営をするために、法令遵守と内部統制の実施に取り組みました。また、財政的な基盤の確保と強化を図るために、受注の拡大に努めました。さらに、市や関係機関と会議等を通じて情報の共有を図るとともに、事業の支援や協力を得ながら、その推進に努めました。

◇受託事業等による事務費収入等

	平成 30 年度	令和元年度	対前年対比
受託事業 受取事務費	92,636,361 円	90,159,080 円	97.3%
派遣事業 受託収益	9,552,229 円	10,625,837 円	111.2%

◇外部による定期経理監査及び決算監査

実施団体	実施内容	実施日
税理士法人河合会計事務所	経理全般に係る適正執行検査及び指導	毎月
	決算に係る適正執行検査及び指導	5/10

◇清掃ボランティア活動実施状況

実施場所	開催日	参加人数	事務所
JR 川崎駅周辺	9/29	26 名	南 部
JR 武蔵溝ノ口駅周辺	9/29	20 名	中 部
小田急新百合ヶ丘駅周辺	9/27	12 名	北 部
合 計		58 名	

◇市民向け講座の実施

実施内容	開催日	内 容	参加人数	開催場所
調理講習会	2/27	初心者向け簡単健康調理講習会（外部講師） ホームページやチラシの配布により市民に参加呼びかけ	中止※	てくのかわさき調理室

※新型コロナウイルス感染症予防のため中止。

◇他市シルバー人材センター視察

名 称	内 容	参加人数	開催日
（公財）横浜市シルバー人材センター 本部事務所	事業推進員の活動について等	4 名	1/21

◇職員研修等の開催及び出席状況

名 称	開催日	内 容	会 場
NR I 顧客セミナー	6/21	消費税法改正をふまえたセンター会計の今後の方向性について	ステーション コンファレンス 東京
全シ協主催令和元年度 会員拡大・就業開拓担 当者会議	7/1	会員拡大を図り、同時に会員増加にふさわしい就業機会の拡大に向けた取り組みの情報共有	連合会館
新業務システム研修	7/18	新システム「エイジレス 80 コネクト」の業務メニュー研修	本部事務所
川崎市社会福祉協議会 主催 苦情対応研修	8/1	苦情対応研修	エポック中原

令和元年度適正就業 担当者会議	10/10	適正就業ガイドラインに沿った 業務運営について	連合会館
同一労働・同一賃金 セミナー	10/15	神奈川県社会保険労務士主催 同一労働・同一賃金について	ミュージア川崎
中小企業労務管理 セミナー	11/11	同一労働・同一賃金の対応に向 けた社内検討・規制整備の手順 と留意点	労働プラザ
エイジレスユーザー 研修会	11/13	システム「エイジレス」新バー ジョンについて等	労働プラザ
令和元年度認知症 サポーター養成講座	11/14	認知症についての知識を学び 地域で支え合うための研修	川崎市シルバー 人材センター 北部事務所
職員向け研修会	12/18	適切なクレーム対応について等	労働プラザ
NR I 新春フォーラム	1/24	デジタルが拓く世界	オークラ東京
令和元年度 中堅職員研修	1/27 1/28	シルバー人材センターの中堅職 員として果たすべき役割等	すみだ産業会館
令和元年度役員等 交流研修会	1/31	令和時代のシルバー人材センタ ーについて	横浜市シルバー 人材センター オフィスタワー
川崎市社会福祉協議会 法人経営者部会研修会	10/8	法人経営に係る研修会	川崎市総合福祉 センター
関東ブロックシルバー人材 センター連絡協議会 令和元年度 役員研修会	2/21	令和時代のシルバー人材センタ ー事業 関東ブロックシルバー への期待	栃木県シルバー 人材センター 連合会 (ホテルニューイタヤ)

◇市及び関係機関との会議等の出席状況

名 称	内 容	開催日	会 場
全シ協定時総会	全国のセンター連合会及 び拠点役員による法人の 予算・決算執行に関する 協議	6/20	中野サンプラザ
県シ連定時総会	県シ連役員及び拠点役員 による法人の予算・決算 執行に関する協議	6/13	かながわ労働プラザ
県シ連理事会	県シ連理事による法人運 営に関する議事審議等	5/29 11/21 ※	かながわ労働プラザ

県シ連事務局長会議	県内事務局長による事業の取り組みと情報交換等	5/29 11/14 ※	かながわ労働プラザ
連合会・横浜・川崎 ・相模原ブロック会議	県下指令指定都市S C及び県S C連合会による課題等の情報交換等	9/30 2/28	横浜市シルバー人材センター研修室
政令指定都市 シルバー人材センター 実務者会議	全国の政令指定都市S C実務者による事業の情報交換等	10/24 ～10/25	千葉市S C (京成ホテルマール)
政令指定都市 シルバー人材センター 代表者会議	全国の政令指定都市S C理事長・事務局長による事業への取り組み等情報交換	1/23 ～1/24	京都市S C (リーガロイヤルホテル京都)
令和元年度シルバー人材センター 活性化議員連盟総会	厚生労働省シルバー人材センター関連予算令和2年度概算要求の概要説明及び全国連合会からの要望等について	11/7	参議院議員会館講堂
令和元年度 シルバー人材センター あり方検討委員会	シルバー人材センターが抱える様々な課題の把握と意見交換	11/19 1/22	かながわ労働プラザ
事故防止委員会	県事故状況および対策について、安全就業標語・ヒヤリハット体験事例について	5/21	かながわ労働プラザ
県シ連 ビデオ制作会議	シルバー人材センター事業概要説明等のビデオ制作について協議	5/10	かながわ労働プラザ
市高齢者在宅サービス課 ・シルバー連絡会議	所管課の在宅サービス課との連絡会議	5/22	本部事務所
キャリアサポ・だい JOB ・シルバー連絡会議	キャリアサポートかわさき、だい JOB センター、シルバー人材センター、市労働雇用部、市在宅サービス課による連絡会議	2/10	フロンティアビル

※県シ連理事会、事務局長会議（3月）は新型コロナウイルス感染症予防のため中止。

◇会議等の開催状況

名 称	内 容	開催日	会 場
政策・経営会議	管理者による事業運営上の課題等の協議	毎月	本部事務所
業務担当者会議	担当者による事業運営上の課題等の協議	毎月	本部事務所
会報編集委員会	前号の評価と新号の構成検討	5/24 8/23 11/22 2/21	本部事務所

5 第2期基本計画事業の推進

平成27年度からスタートし、昨年度、進捗状況の検証と見直しを行い、「会員数」及び「契約金額」の目標数値を修正した基本計画をもとに作成した平成31年度事業計画に沿いながら、計画事業を着実に遂行していくことに努めた結果、会員数については、目標を上回りました。一方、請負受託事業の契約金額については、前年度同様受注金額が伸び悩んでおり、適正就業の対応を進める中、昨年度で終了した受注が契約金額の高いものであったことや、大手流通企業が事業推進計画の一環として本センターへの業務発注を撤退しつつあることから前年度契約金額を下回りました。

労働者派遣事業については適正就業の対応により、スーパーでの品出し等追加受注に加え、新たな企業などからの新規受注があり、前年度及び目標の契約金額を大きく上回っています。

◇会員数

目標	実績	達成率
5,500人	5,724人	104.0%

◇請負受託事業

目標	実績	達成率
1,320,000,000円	1,060,768,584円	80.3%

◇労働者派遣事業

目標	実績	達成率
67,500,000円	104,635,741円	155.0%

6 第3期基本計画の策定

第2期基本計画（平成27年度～令和元年度）が終了することから、「第3期基本計画」（令和2年度～令和6年度）を策定するために、令和元年7月に第3期基本計画策定委員会を設置し、基本計画作業部会と連携しながら、第2期基本計画の進捗状況を確認して、事業計画の総点検等を行い、急速に進行する高齢化と変化する社会状況等をよりの確に対応するため、シルバー人材センターの基本理念と地域社会の担い手としての意義と役割を認識し、川崎市シルバー人材センターの今後5年間を見据えた事業の指針としての「第3期基本計画」を策定し、令和2年3月に開催された第3回定時理事会に提案をして承認されました。

◇ 基本計画策定委員会

	開催予定日	検討内容
第1回	令和元年 7月24日	① 「第3期基本計画」の策定趣旨 ② 「第2期基本計画」の実施状況 ③ 「第3期基本計画策定」進め方
第2回	令和元年11月27日	① 「第3期基本計画」の道筋等 ② 「第2期基本計画」実施状況及び実績表
第3回	令和2年 2月20日	① 「第3期基本計画」（最終案） ② 「第3期基本計画」の総括

◇ 基本計画策定委員会作業部会

	開催予定日	検討内容
第1回	令和元年 8月27日	① 「第2期基本計画」の実施状況 ② シルバー人材センター事業の現状 ③ 「第2期基本計画」の概要と実施状況の検証、進捗の確認
第2回	令和元年 9月27日	① 「第2期基本計画の概要と実施状況の検証、進捗の確認 ② 当センターの課題 ③ 項目の追加や整理
第3回	令和元年10月23日	① 「第2期基本計画」の実績表の確認 ② 「第2期基本計画」の目標数値と推移表の確認 ③ 「第3期基本計画」の道筋等
第4回	令和元年11月19日	① 「第2期基本計画」の実施状況及び実績表 ② 「第3期基本計画」の道筋等 ③ サブタイトル
第5回	令和元年12月20日	① 「第2期基本計画」実施状況及び実績表 ② 「第3期基本計画」の道筋等
第6回	令和2年 1月23日	① 「第3期基本計画」（最終案） ② サブタイトル ③ 「第3期基本計画」の総括

II 公益目的事業－2（葬祭場運営事業）

川崎市の指定管理者として、当センターと富士建設工業株式会社とで共同体を組み、かわさき南部斎苑とかわさき北部斎苑の葬祭場運営事業を実施し、次の取り組みを行いました。

※指定管理期間…平成26年4月1日より令和2年3月31日まで(6年間)

なお、令和2年度から令和6年度までの次期指定管理者として川崎市から指定されました。

◇事業実施状況

区 分	年間予定 (件)	年度末実績 (件)	率
火葬件数	10,400	10,819	104.0%
休憩室使用件数	8,000	8,331	104.1%
斎場使用件数	2,400	2,544	106.0%
遺体保管件数等	600件 延べ2,500日	687件 延べ2,836日	114.5% 113.4%

◇会議等の開催状況

名 称	内 容	日 程	会 場
葬祭場運営会議 (市・共同体)	葬祭場運営上の課題等の協議	毎月	センター会議室
斎苑責任者会議 (共同体)	各斎苑内の責任者による会議	毎日	南部・北部両斎苑
運営委員会 (共同体)	共同体構成員による運営委員会	7/4 7/19 10/16 11/22	センター会議室
かわさき北部斎苑 分室運営会議 (地域・市・共同体)	近隣住民等との連絡調整	5/14	かわさき北部斎苑分室

◇葬祭場利用者アンケートの実施

対象	区 分	非常に良い	良い	悪い	非常に悪い
売店業務従事者	態 度	4	8	0	0
	身だしなみ	3	9	0	0
	言葉づかい	4	9	0	0
	説明の仕方	3	8	0	0
清掃従事者	態 度	3	5	0	0
	身だしなみ	5	3	0	0
	言葉づかい	3	6	0	0
	説明の仕方	4	4	0	0
警備従事者	態 度	0	1	1	4
	身だしなみ	0	3	0	2
	言葉づかい	0	1	2	4
	説明の仕方	0	1	2	2
事務所員	態 度	5	3	0	0
	身だしなみ	5	3	0	0
	言葉づかい	6	3	0	0
	説明の仕方	5	3	0	0
上記従事者のうち 業務が不明なもの	態 度	11	8	0	0
	身だしなみ	11	7	0	0
	言葉づかい	10	9	0	0
	説明の仕方	10	7	0	1
火葬業務従事者	態 度	28	19	0	0
	身だしなみ	28	20	0	2
	言葉づかい	30	17	1	0
	説明の仕方	28	19	0	0
施設について	清潔さ	28	21	3	2
	施設案内	28	20	3	2

※アンケート結果について

- ① 売店業務従事者・清掃従事者・事務所員に対するものについては、概ね良い評価をいただきました。
- ② 警備従事者に対するものについては、車両誘導の際の態度や、言葉づかい等で、前年度より減少しましたが、「悪い」「非常に悪い」との評価が複数ありました。
- ③ 火葬業務従事者に対するものについては、概ね良い評価をいただいた中で、身だしなみ等で「悪い」「非常に悪い」との評価がありました。
- ④ 施設については、主に北部斎苑に関するもので、冷房の効きが悪いなどのご指摘をいただきました。

◇「友引日」の開苑(10回)による事業実施状況

区 分	南部斎苑	北部斎苑	計
火葬件数	120 件	145 件	265 件
休憩室使用件数	68 件	34 件	102 件
斎場使用件数	29 件	31 件	60 件
遺体保管件数	5 体	13 体	18 体

※これまで休苑日としていた「友引日」のうち、南北斎苑それぞれ夏季(8月～9月)に4日、冬季(12月～翌年2月)に6日開苑しました。

令和元年度

事業報告の附属明細書

1 評議員に関する事項

役 職	氏 名	就任年月日	所 属 団 体 及 び 役 職 等
評 議 員	青 木 恵美子	H. 28. 6. 28	川崎市地域女性連絡協議会 会長
評 議 員	三 浦 政 良	H. 28. 6. 28	学識経験者(元(社福)川崎市社会福祉協議会 常務理事)
評 議 員	藤 原 司	H. 28. 6. 28	学識経験者(元(公財)川崎市老人クラブ連合会 理事長)
評 議 員	加 治 秀 基	H. 28. 6. 28	学識経験者(元 川崎商工会議所 副会頭)
評 議 員	眞 野 繁太郎	H. 28. 6. 28	公益財団法人川崎市シルバー人材センター 会員
評 議 員	湊 セイ子	H. 28. 6. 28	公益財団法人川崎市シルバー人材センター 会員
評 議 員	小 塚 守	H. 28. 6. 28	公益財団法人川崎市シルバー人材センター 会員

2 役員に関する事項

役 職	氏 名	就任年月日	所 属 団 体 及 び 役 職 等
理 事 長	池 田 健 児	R. 1. 6. 12	公益財団法人川崎市シルバー人材センター 理事長
常務理事	小 池 義 教	H. 30. 6. 15	公益財団法人川崎市シルバー人材センター 常務理事
理 事	横 手 修 治	H. 30. 6. 15	特定非営利活動法人川崎介護福祉士会 理事長
理 事	瀧 村 治 雄	H. 30. 6. 15	川崎市全町内会連合会 会長
理 事	長谷川 キヌエ	H. 30. 6. 15	公益財団法人川崎市シルバー人材センター 会員
理 事	織 本 公 男	H. 30. 6. 15	公益財団法人川崎市シルバー人材センター 会員
理 事	齋 藤 明	H. 30. 6. 15	公益財団法人川崎市シルバー人材センター 会員
監 事	西 尾 康 三	H. 28. 6. 28	学識経験者(税理士)
監 事	糊 澤 孝 夫	H. 28. 6. 28	学識経験者(元川崎市信用保証協会会長)

3 常勤職員に関する事項

職	氏 名	採用年月日	担 任 事 務
事務局長(常務理事兼務)	小 池 義 教	H. 29. 4. 1	センター統括
次 長	福 井 和 彦	H. 27. 6. 1	本部統括
経営課課長	村 田 光 彦	H. 1. 4. 1	経営課統括
経営課担当課長	小 島 浩	H. 8. 4. 1	事業担当
経営課主査	近 藤 孝 夫	H. 10. 4. 1	総務担当
経営課主任	尾 花 絵 莉 紗	H. 23. 4. 1	庶務担当
経営課職員	松 橋 優	H. 25. 10. 1	事業担当
参事・南部事務所所長	市 川 賢 司	S. 61. 4. 1	事務所統括
南部事務所主査	前 田 忠 夫	H. 31. 4. 1	受発注業務
南部事務所職員	長 尾 理 成	H. 29. 6. 1	同上
南部事務所嘱託職員	佐々木 美也子	H. 28. 4. 1	同上
南部事務所嘱託職員	佐 藤 薫	H. 30. 6. 1	同上
中部事務所所長	吉 川 和 光	H. 8. 4. 1	事務所統括
中部事務所副所長	荒 金 剛	H. 28. 6. 1	所長補佐・受発注業務
中部事務所職員	衛 藤 健 佑	H. 29. 4. 1	受発注業務
中部事務所嘱託職員	紺 谷 まえみ	R. 1. 5. 1	同上
北部事務所所長	榎 本 実	H. 1. 4. 1	事務所統括
北部事務所主査	宮 田 博 章	H. 30. 4. 1	受発注業務
北部事務所職員	岸 英 樹	H. 26. 4. 1	同上
北部事務所嘱託職員	目 黒 澄 子	H. 29. 4. 1	同上

職	氏 名	採用年月日	担 任 事 務
斎苑管理グループリーダー	松 本 晴 生	H. 29. 4. 1	斎苑業務統括
かわさき南部斎苑斎苑長	黒 澤 秀 則	H. 30. 4. 1	斎苑統括
かわさき北部斎苑斎苑長	三 柴 信 雄	H. 30. 4. 1	同上
かわさき南部斎苑職員	磯 遥 子	H. 26. 4. 1	斎苑運営業務
かわさき北部斎苑職員	鈴 木 亜 紀	H. 26. 4. 1	同上

4 役員会等に関する事項

(1) 評議員会開催状況

開催年月日	議 決 事 項	開催当日における評議員の現在数、議決権を行使した評議員の数及び議決の結果
定時 評議員会 R. 1. 6. 12	議案第1号 平成30年度 決算(計算書類等)の承認について 議案第2号 定款の変更について 議案第3号 役員を選任について 報告第1号 平成30年度 事業報告及び事業報告の附属明細書の報告について 報告第2号 事務費規程の一部変更等について	評議員現在数 7名 議決権を行使した評議員 7名 議決結果/全会一致で承認 ※監事2名出席

(2) 理事会開催状況

開催年月日	議 決 事 項	開催当日における理事の現在数、議決権を行使した理事数及び議決結果
第1回定時 理事会 R. 1. 5. 28	議案第1号 平成30年度第2次補正予算について 議案第2号 平成30年度 事業報告及び事業報告の附属明細書の承認について 議案第3号 平成30年度 決算(計算書類等)の承認について 議案第4号 事務費規程の一部変更等について 議案第5号 令和元年度補正予算について 議案第6号 令和元年度定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等の決定について 報告第1号 職務執行状況について 報告第2号 定款の変更について	理事現在数 7名 議決権を行使した理事 7名 議決結果/全会一致で承認 ※監事2名出席
第1回臨時 理事会 R. 1. 6. 12	議案第1号 理事長の選定について	理事現在数 7名 議決権を行使した理事 7名 議決結果/全会一致で承認 ※監事2名出席
第2回臨時 理事会 R. 1. 8. 23	議案第1号 事務費の額の決定について	理事現在数 7名 議決権を行使した理事 7名 議決結果/全会一致で承認 ※監事2名からの異議は無し
第2回定時 理事会 R. 1. 11. 28	報告第1号 職務執行状況について	理事現在数 7名 議決権を行使した理事 7名 議決結果/全会一致で承認 ※監事2名出席

第3回定時 理事会 R. 2. 3. 26	議案第1号	令和元年度第2次補正予算について	理事現在数	7名
	議案第2号	第3期基本計画の策定について	議決権を行使した理事	7名
	議案第3号	指定管理特定費用準備資金の積み立てについて	議決結果/全会一致で承認	
	議案第4号	北部事務所改修資金積立金の積み立てについて	※監事2名からの異議は無し	
	議案第5号	令和2年度事業計画及び収支予算の承認について		
	議案第6号	令和2年度川崎信用金庫短期借入金契約について		

5 保険契約に関する事項

契約締結年月日	相手方	契約の概要
H. 31. 4. 1	株式会社トータルオフィス	南北両斎苑に係る施設賠償責任保険契約等
R. 1. 5. 1	株式会社コンパス保険	シルバー人材センター総合補償制度保険契約
R. 1. 5. 1	セコム損害保険株式会社	本部・中部・北部事務所火災保険
R. 1. 6. 1	株式会社コンパス保険	自動車保険契約

6 その他の重要事項

(1) 主務官庁からの指示事項

主務官庁からの指示事項	指示年月日	指示事項の履行条項
指摘事項なし		

(2) 訴訟関係

事案	相手方	経過
支払督促申立 及び 債権差押命令申立	株式会社 K社	<p>1. 横浜簡易裁判所 平成 29 年 8 月 31 日 支払督促申立 同年 9 月 5 日 支払督促発付（法人登記地不送達） 同年 9 月 14 日 再送達申請（法人代表者登記地宛不送達） 同年 11 月 21 日 再送達申請（当センター契約地宛不在） 同年 12 月 25 日 再送達申請（契約地宛休日指定不在） 平成 30 年 2 月 26 日 再送達申請（代表者の住人票記載住所宛） 同年 3 月 3 日 支払督促正本送達 同年 3 月 26 日 仮執行宣言申立（不在） 同年 4 月 20 日 仮執行宣言申立の付郵便送達上申（書留郵便） 同年 4 月 26 日 仮執行宣言申立 送達 ※平成 31 年 3 月 31 日 対応検討継続中。</p>

<p>支払督促申立 異議申立による訴訟</p>	<p>K氏</p>	<p>1. 川崎簡易裁判所 平成 29 年 10 月 31 日 支払督促申立 同年 11 月 14 日 支払督促発付（不在） 同年 12 月 8 日 再送達申請（勤務先） 同年 12 月 14 日 支払督促正本送達 平成 30 年 1 月 5 日 正本送達後異議申立 同年 1 月 15 日 訴訟手続き 同年 2 月 20 日 第 1 回口頭弁論期日（被告欠席） 同年 4 月 10 日 第 2 回口頭弁論期日（被告欠席） 同年 5 月 29 日 第 3 回口頭弁論期日（被告欠席） 同年 6 月 19 日 判決言渡 請求額全額が認められる。 平成 31 年 3 月 18 日 債権差押命令発送 （入金実績のある銀行あて） 同年 3 月 19 日 陳述書 （銀行より債務がない旨の回答） 令和元年 6 月 10 日付 K氏代理人弁護士より「破産手続開始」の申立を行 う旨の「受任通知書」を受領。 同年 7 月 1 日 債権調査票及び判決の写しを代理人弁護士宛送付。</p>
-----------------------------	-----------	--